

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・左記について未取得。 ・現時点で取得予定もありません。			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・開示はしていないが環境方針で制定している。 ・【予定】情報が古いので見直しが必要。												12.6									
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】太陽光発電、グリーン電力の調達は今後の検討事項。							7.2							13							
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・梱包に使用する木材を、梱包方法の工夫により削減している。												12.2	13	14	15						
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則第81条1項の(14)にて記載。																			16	16.5	
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・該当しそうな条文が第79条から第81条の懲戒事由のなかに複数ある。																			16		
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・就業規則第3章34条2項(3)にて情報漏洩の禁止事項を明記している。									8.2	9											
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・就業規則第3章に個人情報管理義務を明記し、適切な管理体制で管理を徹底している。																				16	
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・紛争鉱物を含有する材料は不使用。																				16	
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取り組みはしていません。					5				8		10		12	13	14	15	16	17			
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・顧客要求事項に対し、各工程後に検査を実施し品質を保証している。			3.9										12.4								
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客と取り交わしを実施し、限度見本の作製や適宜対策を検討し品質の向上を計っている。 ・5S活動においてISO9000シリーズ取得レベルに達するように取り組んでいる。											9										
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・弊社は開発部門がないため製品開発することはありませんが、新規を受注した際は現行設備や材料を検討し廃棄物の削減を計る。						6							12	13	14	15					
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・作業要領書、作業手順書の作成および多能工育成に取り組んでおり、仕事の効率化を進めることで人手不足の解消を目指している。 ・また雇用時にUターン歓迎することで地域活性化に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・工業排水は無し。 ・比較的大きな音の出る作業は日中時間帯のみ実施し周辺への配慮をしている。				4					9		11	12		14	15				17			
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・新型コロナウイルスにより影響を受ける地元飲食店を応援するため、伊那市も推奨しているテイクアウトを月に1回利用し支援している。 ・寄付実績あり(寄付先:日本赤十字社、伊那市社協、過去には地元の小学校、保育園)。				4							11				14	15				17		
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・該当なし。									8	9		11	12	13								
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・就業規則前文に記載している。									8	9											17	
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・今現在ありません。																					16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・組織としての取り組みはしていない。																					16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・取引先の交流会に参加し情報共有するなどコミュニケーションをとり、自社の活動による影響を適宜把握している。																					16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・リスクに関するプロセスの整備なし。																						16
40	□	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・取り組みなし。																						16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事業継続計画の立案なし。										9		11			13	13.1					16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・テク・ミサワの100%子会社であり、テク・ミサワには後継者あり。									8	9											17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)